

令和3年度

保健福祉学部附属診療センター

年報

## 目次

I 年度目標と実績

II 診療実績

III 教育実績

IV 研究業績

V 従事者名簿

## 令和3年度目標と実績のまとめ

### 目標

- ①医療機関としての安全管理体制整備
  - ★医療安全のための定期点検・安全対策の周知
  - ★感染症等の迅速な情報収集と対策の実施
- ②教育および研究のための体制の充実
  - ★学生の学内実習・見学の実施
  - ★学外者研修受け入れ
- ③今後の役割と施設機能の方向性の検討
  - ★安定的な体制維持にむけての診療機能の検討
  - ★備品の計画的な更新
  - ★附属診療センターの存在意義を学内外に発信

### 実績

- ①医療機関としての安全管理体制整備
  - ◆新型コロナ感染症対応(感染予防と診療機能維持を併行)  
感染症対策として、検温、消毒、問診の徹底、他者との接触の回避、電話診療を行った  
緊急事態宣言等の感染対策に応じた診療体制をとった
  - ◆安全対策のための環境整備(転倒予防対策・感染症予防対策、ヒヤリハットケースへの対応)
  - ◆医療安全研修会の実施  
12月22日 医療福祉分野における安全対策とマネジドケア 住居広士先生  
新型コロナウイルス感染症予防対策 安武繁先生
- ②教育および研究のための体制の充実
  - ◆実績 初診患者 118名 のべ患者数 3063件 リハビリテーション 920件  
学内実習 35名 学内者見学 28名 学外者見学 25名
  - ◆コミュニケーション障害学科・作業療法学科・理学療法学科臨床実習施設
  - ◆学外者の研修の受け入れ  
広島県発達障害医療機関ネットワーク構築事業業務委託 医師 2名  
福山大学大学院人間科学研究科実習委託 前期3名 後期5名
- ③今後の役割と施設機能の方向性の検討
  - ◆診療体制の整備(看護師・非常勤職員)
  - ◆備品の計画的な整備・更新(感覚統合器具等)
  - ◆附属診療センターの広報(本年度はWEB配信にて実施)  
感染流行下での業務体制、オープンキャンパス シティカレッジ 公開講座等
  - ◆年報の公開
  - ◆広島県地域リハビリテーションサポートセンター指定施設(平成30年1月1日より継続中)  
三原市サービスケア会議にリハ助言者として出席(2回)  
三原市リハビリテーション会議にリハ助言者として出席(1回)

### 来年度計画

- ①医療機関としての安全管理体制整備
  - ★確実な診療体制の構築
  - ★医療安全のための定期点検・安全対策の周知
  - ★感染症等の迅速な情報収集と対策の実施
  - ★個人情報の適切な管理
- ②教育および研究のための体制の充実
  - ★学生の学内実習・見学の実施
  - ★学外者研修受け入れ
- ③今後の役割と施設機能の方向性の検討
  - ★診療センター規定の改正と診療センター長補佐の設置
  - ★コツコツ健康増進号の診療センター備品化と利用促進
  - ★業務内容の透明化
  - ★広島県地域リハビリテーションサポートセンターとしての地域貢献
  - ★備品の計画的な更新
  - ★積極的な附属診療センターの広報

## 令和3年度統計

### ①地域別

地域	初診	再診	実人数	のべ人数
三原市	46	391	437	1771
尾道市	25	137	162	552
広島市	1	13	14	72
福山市	34	109	143	446
三次市	0	0	0	0
呉市	1	0	1	3
世羅郡	0	10	10	46
豊田郡	0	1	1	1
竹原市	1	14	15	41
廿日市市	0	1	1	1
東広島市	2	6	8	27
府中市	2	22	24	47
安芸郡	0	2	2	15
神石郡	0	1	1	3
庄原市	0	1	1	1
山口	5	4	9	19
岡山	1	2	3	15
島根	0	0	0	0
関西	0	1	1	3
関東	0	0	0	0
九州	0	0	0	0
合計	118	715	833	3,063

### ③初診患者の主診断名

診断名	人数
自閉スペクトラム	53
知的障害	13
注意欠陥多動障害	13
その他の小児神経疾患	3
発声・嚥下・構音障害 吃音	21
難聴	2
その他の耳鼻科疾患	1
脊髄・神経・筋疾患	2
精神科疾患	1
骨粗鬆症	5
認知症	1
その他	3

### ②年齢別

年齢	初診	再診	実人数
3歳未満	0	5	5
3歳	2	2	4
4歳	8	6	14
5歳	13	7	20
6歳	29	38	67
小1	9	41	50
小2	7	51	58
小3	2	37	39
小4	4	52	56
小5	6	45	51
小6	3	50	53
中1	6	51	57
中2	2	42	44
中3	2	44	46
高校生	3	78	81
19歳～20歳	2	26	28
21歳～30歳	4	21	25
31歳～40歳	2	13	15
41歳～50歳	2	19	21
51歳～60歳	3	23	26
60歳以上	9	64	73
合計	118	715	833

### Ⅲ 教育実績

#### 【授業・見学】

科目名	学年	人数	期間	回数	内容
理学療法学概論Ⅱ (理学療法学コース)	1	30	11月	1	理学療法学コースの1年次生を対象とし、理学療法士だけでなく言語聴覚士、診療放射線技師の業務や実際の治療について見学・説明を行い、理解を深めた。
卒業研究 (作業療法学コース)	3	3	通年	3	卒業研究の課題を検討する目的で小児科の発達支援外来に一人ずつ3時間陪席し、診療終了後にディスカッションを行った。
コミュニケーション障害演習 (コミュニケーション障害学コース)	1	28	第4Q	2	失語症の言語障害の症状や拡大代替コミュニケーション(AAC)手段の使用例など、本診療センター内での言語聴覚療法の様子を動画で提示した。
認知系障害学演習Ⅰ[診断] (コミュニケーション障害学コース)	2	28	第3Q	11	標準失語症検査(SLTA)の演習に際し、診療センターでの検査実施場面の動画を使用し、記録、評価などの素材とした。また、複数の診療センターの患者さんの、総合失語症検査結果などを少しデフォルメして、評価・分析の素材とした。
コミュニケーション障害診断法 (コミュニケーション障害学コース)	2	28	後期	8	ビデオで提示する仮想事例について、本診療センター内施設を利用して作成した
認知系障害学概論Ⅰ (コミュニケーション障害学コース)	2	28	通年	12	失語症のある患者さんと言語聴覚士のコミュニケーション場面をビデオ撮影し、映像を授業で活用した。また、スクリーニング検査および標準失語症検査場面を観察・記録させ、評価報告書などの作成データとして活用した。
認知系障害学概論Ⅱ (コミュニケーション障害学コース)	3	27	通年	10	失語症および高次脳機能障害のある患者さんのスクリーニング検査、失語症に関する総合検査、精査などの場面を観察・記録させ、評価報告書などの作成データおよび訓練計画を考えるためのデータとして活用した。
認知系障害学演習Ⅰ (コミュニケーション障害学コース)	3	27	4～7月	6	失語症や高次脳機能障害のある方に対する検査方法や症状を具体的に理解させるために、検査場面を提示した。
発達系障害学演習Ⅰ (コミュニケーション障害学コース)	3	27	4～7月	2	K-ABC2発達検査の検査結果の解釈演習・レポート作成課題の基となる検査データについて、当診療センターでの自験例を改変して提示した
発達系障害学演習Ⅱ (コミュニケーション障害学コース)	3	27	後期	9	・田中ビネー知能検査、Rey複雑図形検査、WAVES、読み書きスクリーニング検査の解釈演習・レポート作成課題の基となる検査データについて、当診療センターでの自験例を改変して提示した ・評価報告書作成演習・訓練計画立案演習において、演習で提示される模擬患者の諸検査を、当診療センターでの自験例を改変して提示した
発達系障害学概論Ⅱ (コミュニケーション障害学コース)	3	27	後期	6	・本科目で学生に提示しレポートを作成させる症例として当診療センターでの担当事例を改変して提示した(中等度の知的障害、重度の知的障害自閉スペクトラム症、特異的言語発達障害・学習障害、小児高次脳機能障害)

## 【実習】

科目名	学年	人数	期間	回数	内容
小児看護実習 (看護学コース)	4	15	5月	1	小児看護実習において、井上看護師に「県立広島大学附属診療センターでの看護」についてインタビュー録面を行い、オンデマンドで学生は視聴し、外来での看護について学修した。
総合臨床実習Ⅱ (理学療法学コース)	4	1	11月	1	学内オンライン実習後、外来リハの見学・体験希望者に対して、診療参加型実習を行った。
基礎臨床実習Ⅰ (作業療法学コース)	1	30	1月	1	学内オンライン実習前指導として、附属診療センターの診療業務や環境設備、機器の見学と学習をおこなった。
地域臨床実習 補充実習 (作業療法学コース)	3	1	3月	1	新型コロナウイルス感染拡大により地域臨床実習(学外実習)が中止となった学生を対象に、外来作業療法の見学・体験を実施した。
臨床実習Ⅰ (コミュニケーション障害学科)	2	28	通年	12	ビデオで提示する事例について、本診療センター患者の訓練の様子を本診療センター内施設を利用して作成した。言語聴覚障害のある患者さんに協力いただき学生7名が1組になり言語聴覚療法の見学を1組当たり年間3回実施した。(オンライン)
臨床実習Ⅰ (コミュニケーション障害学科)	2	28	通年	1	プレ実習として、言語聴覚障害を有する事例の協力のもと、評価・訓練場面の動画を学生に提示しながら診療の流れを学習した(オンラインで実施)
臨床実習Ⅱ (コミュニケーション障害学科)	3	27	通年	120	言語聴覚障害のある患者さんに協力いただき、言語聴覚療法についての評価・計画立案・言語聴覚療法実施・報告書作成などを内容とする実習を、学生1人につき年間8回(ケースカンファレンス2回)実施した。(オンラインで実施)
コミュニケーション障害学科臨床実習Ⅲ	4	33	通年	1	附属診療センター神経内科(原田医師)の診療場면을収録して、オンラインで見学を行い、事前に設定された項目について、見学場面で観察できたことや考察した点についてレポートを作成した。
コミュニケーション障害学科臨床実習Ⅲ	4	33	通年	1	附属診療センター小児科(林医師)の診療について資料に基づいて説明を受けたのちに、オンラインで提示された診察場面のビデオを閲覧して事前に設定された項目について、考察しレポートを作成した。
コミュニケーション障害学科臨床実習Ⅲ	4	33	通年	1	附属診療センター耳鼻咽喉科(田口医師)の担当患者などの検査画像などをオンラインで提示して事前に設定された項目について、観察できたことや考察した点についてレポートを作成した。

## 【卒業研究】

卒業論文タイトル
不登校児童生徒の「居場所」での支援と課題(看護学コース)
出生から幼児期までのダウン症児の育児に取り組む母親への看護職の関わり(看護学コース)
終末期の小児がん患児・家族への在宅療養支援(看護学コース)
不登校児に対する作業療法支援の検討(作業療法学コース)
放課後等デイサービスでの作業療法士の支援と役割(作業療法学コース)
ADHDの子どもへの薬物療法を併用した支援(作業療法学コース)
温かい飲み物とリラックス効果～生理的反応と主観的評価～(作業療法学コース)
動物動画視聴によるリラックス効果(作業療法学コース)
睡眠姿勢による作業課題、バイタルサインの変化(作業療法学コース)
失語症者用アプリに用いる単語の表示方法に関する研究(コミュニケーション障害学コース)
失語症者用単語検索アプリのデザインに関する基礎的研究(コミュニケーション障害学コース)
体幹姿勢が嚥下運動に与える影響[文献的考察](コミュニケーション障害学コース)
黒胡椒の嗅覚刺激による嚥下反応の変化(コミュニケーション障害学コース)
dysarthriaのある人における了解度の検討 — 評定者(本人・会話相手)間の差異および発話重症度との関連— (コミュニケーション障害学コース)
意思表示困難な慢性期失語一例に対する描画訓練の試み(コミュニケーション障害学コース)

## IV 研究業績

### 【論文】

論文名	雑誌名, 巻号頁	著者名	発表年月日
Application of lemon peel as an unused resource in the oral care field.	International Medical Journal, 28 (1): 111-114	Winning S, <u>Iida T</u> , Fukumoto S, Sasagawa S, Araki S, Inoue T, Kunishige M, Kawabata N, Takamiya N, Hiramitsu M, <u>Harada T</u>	令和3年2月
Effects of lemon beverage containing citric acid with calcium supplementation on bone metabolism and mineral density in post-menopausal women: double-blind 11-month intervention study.	Journal of Nutrition and Metabolism, 2021: 1-13	Ikeda H, <u>Iida T</u> , Hiramitsu M, Inoue T, <u>Aoi S</u> , <u>Kanazashi M</u> , Ishizaki F, <u>Harada T</u>	令和3年2月
地域課題解決型授業の教育効果～CBRプロジェクト前後比較での検討～	作業療法, 40 (1): 126-132	元廣 惇, <u>久野真矢</u> , 仲田奈生, 山本真理子, 藤井寛幸	令和3年2月
統合失調症者の作業技能と認知機能障害～AMPSとBACS-Jを用いて～	作業療法ジャーナル, 55 (3): 305-312	青山克実, <u>久野真矢</u>	令和3年3月
5,6歳児における学習および運動能力に関する自己評価：性差および他者評価との関連	人間と科学, 県立広島大学保健福祉学雑誌, 21 (1): 63-71	小島理恵子, 堀江真由美, <u>飯田忠行</u> , 玉井ふみ	令和3年3月
Gender differences in subliminal affective face priming: A high-density ERP study	Brain and Behavior, 11 (4): e02060	<u>Mutsuhide T</u> , Yamada E, Maekawa T, Ogata K, <u>Takamiya N</u> , Nakazono H, Tobimatsu S.	令和3年4月
VFE短縮版における訓練効果の検討	音声言語医学, 62 (2): 108-115	古川怜奈, <u>田口亜紀</u> , 城本 修	令和3年4月
Image based early detection of Alzheimer's disease by using adaptive structural deep learning.	Proc. of 13th International Conference on Intelligent Decision Technologies (KES IDT 2021), idt21-52	Kamada S, Ichimura T, <u>Harada T</u>	令和3年6月



## IV 研究業績

### 【論文】

論文名	雑誌名, 巻号頁	著者名	発表年月日
Changes in physiological indicators due to perilla oil intake in Japanese people.	International Medical Journal, 28 (3): 331-334	Kato Y, <u>Umei N</u> , <u>Harada T</u> , <u>Iida T</u> , <u>Aoi S</u> , Miyake Y, <u>Sato Y</u>	令和3年6月
Combining goal setting and achievement with occupational therapy to improve pain, psychological factors, and physical activity in patients after high tibial osteotomy: a non-randomized controlled study	Hong Kong Journal of Occupational Therapy, 34 (1): 1-7	Hiraga Y, <u>Hisano S</u> , Nomiyama K, Hirakawa Y	令和3年6月
【声とことばの異常-マネージメントのポイント】 加齢性音声障害のマネージメント	JOHNS, 37 (6): 576-578	<u>田口亜紀</u>	令和3年6月
高齢者の音声・嚥下障害への対応	臨床老年看護, 28 (4): 65-77	<u>田口亜紀</u>	令和3年7月
認知症治療病棟における入院患者の自宅退院に影響を及ぼす要因の検討	日本認知症ケア学会誌, 20 (2): 290-296	<u>坂本千晶</u> , <u>西田征治</u> , <u>藤巻康一郎</u> , <u>土岐茂</u> , <u>内山由美子</u> , <u>小山田孝裕</u>	令和3年8月
学校作業療法士の課題と推奨される介入方法-スコーピングレビュー-	日本保健科学学会学会誌, 24 (2): 106-119	<u>助川文子</u> , <u>伊藤祐子</u>	令和3年9月
長期入院中の認知症者に対する自宅への退院支援;おかえりプロジェクトの活用	認知症ケア事例ジャーナル, 14 (2): 135-142	<u>坂本千晶</u> , <u>真辺紋佳</u> , <u>西田征治</u> , <u>藤巻康一郎</u> , <u>小山田孝裕</u>	令和3年9月
Obstacle avoidance movement-related motor cortical activity with cognitive task.	Experimental Brain Research, online first article	Matsuura A, Sai N, Yamaoka A, Karita T, <u>Mori F</u>	令和3年11月

## IV 研究業績

### 【論文】

論文名	雑誌名, 巻号頁	著者名	発表年月日
Effects of citric acid in lemon water on the human intestinal microbiota: A comparison between pre-meal intake of water and lemon water.	International Medical Journal, 28 (6): 625-628	<u>Ijida T</u> , Ishigami S, Kunishige M, Sasagawa S, Ikeda H, <u>Aoi S</u> , <u>Harada T</u>	令和3年12月
Relationship between the characteristics of therapy goat and goat keeping.	International Medical Journal, 28 (6): 629-632	Nitta T, Cheng WP, <u>Harada T</u> , Ishizaki F, Nitta Y, Miki Y, Numamoto H, Yoshikawa N, Nobukuni Y, Ando J, Ito M, Ito K, Ito S, Nitta Y, Nitta S, Kobayashi M, Sugawara T, Nakabeppu K, Takebayashi K, Yamanaka T	令和3年12月
面接における観察のポイントと介入方法(認知症の作業療法 観察ガイド)	臨床作業療法 NOVA, 18 (4): 78-85	<u>坂本千晶</u>	令和3年12月
作業療法実習施設における対象者の観察と学生指導(認知症の作業療法 観察ガイド)	臨床作業療法 NOVA, 18 (4): 122-128	<u>坂本千晶</u>	令和3年12月
dysarthriaのある人を対象とした日常コミュニケーション遂行度測定(CPM)の信頼性	言語聴覚研究, 18 (4): 295-305	<u>中村 文</u> , <u>船木 司</u> , <u>長谷川 純</u> , <u>小澤 由嗣</u>	令和3年12月
Classification of medial longitudinal arch kinematics during running and characteristics of foot muscle morphology in novice runners with pronated foot	Gait and Posture, 93: 20-25	<u>Okamura K</u> , <u>Hasegawa M</u> , Ikeda T, Fukuda K, Egawa K, <u>Kanai S</u>	令和4年3月
摂食嚥下リハビリテーションに関する大学生の認識調査	人間と科学, 県立広島大学保健福祉学雑誌, 22 (1): 65-76	<u>矢守麻奈</u>	令和4年3月

【学会発表・講演】

注)学会発表は口演・ポスター発表を含みます。

タイトル	講演者名	会議名	開催年月日
大丈夫！認知症への支度	坂本千晶, 金井秀作, 高宮尚美	県大教養スクール「学びのヒヤク」	令和3年2月
怖くない！認知症と生きるということ	坂本千晶, 金井秀作, 高宮尚美	県大教養スクール「学びのヒヤク」	令和3年2月
やってみよう！作業と生きる幸福	坂本千晶, 金井秀作, 高宮尚美	県大教養スクール「学びのヒヤク」	令和3年3月
認知症のある人の日常活動の参加と尊厳を高める家族教室の試行	西田征治, 坂本千晶, 池内克馬, 小川真寛, 白井はる奈, 春原溪菜	第22回日本認知症ケア学会	令和3年4月
発達専門外来受診児の高校年齢時の予後	林優子	第63回日本小児神経学会学術集会	令和3年5月
肯定的な行動統制をターゲットとしたADHD治療	林優子	中国地区ADHD EXPERT MEETING	令和3年6月
摂食嚥下障害患者の舌圧と嚥下造影検査所見との関連について	石部貴之, 矢守麻奈, 村上光裕	第22回日本言語聴覚学会 一般演題口演	令和3年6月
2020年度コロナ禍における臨床実習	矢守麻奈, 小島理恵子, 中村文津田哲也, 坊岡峰子, 渡辺眞澄	第5回広島県言語聴覚士会学術集会 シンポジウム	令和3年6月
食べる・飲み込む(摂食嚥下)機能のリハビリテーションと言語聴覚士のしごと	矢守麻奈	広島県立海田高等学校 出前講義	令和3年6月

【学会発表・講演】

注)学会発表は口演・ポスター発表を含みます。

タイトル	講演者名	会議名	開催年月日
認知症の方の家族が知って得する生活支援と福祉の知識	西田征治, 永野なおみ, 坂本千晶	三原シティカレッジ21	令和3年7月
のどを鍛えて誤嚥を防ごう～自宅でできる誤嚥体操～	田口亜紀	三原市チャンネル 県大でけんこう	令和3年7月
リハビリテーションにおけるチーム医療－食べる・飲み込む(摂食嚥下)機能の障害を中心に－	矢守麻奈	学校法人盈進学園盈進高等学校 出前講義	令和3年7月
特別支援教育－アセスメントと発達支援 気持ちのコントロールへの支援	林優子	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月
特別支援教育－アセスメントと発達支援 姿勢・運動への支援	島谷康司	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月
特別支援教育－アセスメントと発達支援 コミュニケーションへの支援	堀江真由美	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月
特別支援教育－アセスメントと発達支援 学習への支援	細川淳嗣	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月
特別支援教育－アセスメントと発達支援 気持ちのコントロールへの支援	林優子	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月
特別支援教育-子どもの学校生活支援 発達障害のある子どもの健康管理	沖西紀代子	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月

【学会発表・講演】

注)学会発表は口演・ポスター発表を含みます。

タイトル	講演者名	会議名	開催年月日
特別支援教育-子どもの学校生活支援 傷つきやすく、感情のコントロールが難しい子どもへのかかわり方	<u>織田靖史</u>	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月
特別支援教育-子どもの学校生活支援 子どもの課題遂行上の問題と対応	<u>古山千佳子</u>	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月
特別支援教育-子どもの学校生活支援 障害のある子どもに対する社会福祉サービス	<u>永野なおみ</u>	令和3年度教員免許状更新講習会	令和3年8月
リハビリテーションにおけるチーム医療-食べる・飲み込む(摂食嚥下)機能の障害を中心に-	<u>矢守麻奈</u>	広島県立吉田高等学校 出前講義	令和3年8月
レモン果皮に含まれる生理機能成分の生育過程の変化-テルペン類とクマリン類に注目して-	<u>山本幸弘, 原田俊英, 永野なおみ</u>	県立広島大学令和3年度成果報告会(令和2年度重点研究事業)	令和3年9月
一般就労を目指す若年の発達障害者に対するS-H式レジリエンス検査の活用	<u>助川文子</u> , 伊藤祐子, 菅原博, 高島成	第55回日本作業療法学会	令和3年9月
A-QOAの活用により、BPSDが改善し、活動の質が高まった一事例 重度認知症のある女性への根拠ある作業療法実践	<u>坂本千晶, 小川真寛, 西田征治, 白井はる奈</u>	第55回日本作業療法学会	令和3年9月
障害物発現遅延時の回避運動に関連する脳電位	<u>佐井夏海, 山岡綾花, 苅田哲也, 森大志, 松浦晃宏</u>	第26回日本基礎理学療法学会 学術大会	令和3年10月

【学会発表・講演】

注)学会発表は口演・ポスター発表を含みます。

タイトル	講演者名	会議名	開催年月日
二重課題時の予期可能な床外乱応答と運動関連脳電位	松浦晃宏, 本田佳映, 菊野美里, 森大志	第26回日本基礎理学療法学会学術大会	令和3年10月
随意運動介助型電気刺激が与える皮質脊髄路興奮性変化	隅田心, 高宮尚美, 西河汐里, 永田愛理, 山本航大, 東根圭佑, 柳田優月	第28回日本物理療法学会学術大会	令和3年10月
医療従事者におけるマスク着用での音声疲労に関する検討	田口亜紀, 玉井東代, 兵頭直樹, 香川咲良, 藤井彩羽, 城本修	第66回日本音声言語医学会総会・学術講演会	令和3年10月
将来を見据えた発達支援	林優子	令和3年度公開カウンセリング講座	令和3年11月
カルシウム配合レモン果汁飲料摂取による骨代謝・骨密度への影響	池田ひろみ, 飯田忠行, 平光正典, 井上孝司, 青井聡美, 金指美帆, 石崎文子, 原田俊英	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
健康な准高齢者に相応する中高年女性における主観的幸福感と心理的指標や生活習慣病関連指標との関連性	羽山美和, 原田俊英, 飯田忠行, 青井聡美, 池田ひろみ, 石崎文子	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
高齢パーキンソン病患者の短期集中入院リハビリテーションにおける転倒リスク判別モデルの検討	谷内涼馬, 原天音, 森岡真一, 松川佳代, 植西靖士, 長谷宏明, 牧野恭子, 原田俊英	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
認知症者の意味記憶障害を検出する方法	津田哲也, 原田俊英, 中村光	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月

【学会発表・講演】

注)学会発表は口演・ポスター発表を含みます。

タイトル	講演者名	会議名	開催年月日
軽度認知症の超早期スクリーニングの検討	堀江真由美, 原田俊英, 飯田忠行, 青井聡美, 池田ひろみ, 石崎文子	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
Teacher-Studentモデルに基づく構造適応型深層学習法による認知症MRI画像判定システム	市村匠, 鎌田真, 原田俊英, 井上健	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
純粋失読は読めない(見えない)障害か? -形態認識と脳内表現の観点から-	津田哲也, 原田俊英, 石崎文子	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
失語症者に対する言語聴覚療法が生活におよぼす効果 -17年間の経過より-	坊岡峰子, 原田俊英, 石崎文子	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
介入前の軽度認知障害の有無と認知・精神・身体機能の特徴が介入後の軽度認知障害の判定に及ぼす影響 -地域在住高齢者に対する1ヶ月のダーツゲーム介入研究-	川畑なみ, 飯田忠行, 國重雅史, 福田浩士, 宮口英樹, 原田俊英	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
摂食嚥下障害患者における最大舌圧測定の意義	石部貴之, 矢守麻奈, 村上光裕	第33回日本老年医学会中国地方会	令和3年11月
排尿トラブルを理解する~排尿に関する生理, 排尿障害を示す神経疾患~	森大志	三原シティカレッジ21	令和3年11月
良い声を保つために~声(のど)の病気とアンチエイジング~	田口亜紀	三原シティカレッジ21	令和3年11月

【学会発表・講演】

注)学会発表は口演・ポスター発表を含みます。

タイトル	講演者名	会議名	開催年月日
介護現場を対象とした共創プロジェクトにおける現場従業員との関係性構築	井原雅行, 村上宏樹, 猿渡進平, 竹下一樹, 古賀昭彦, 行平崇, 久野真矢	人間中心設計2021年度冬季HCD研究発表会	令和3年11月
A literature review on alcohol consumption in young adult survivors of childhood cancer	Torobu A, Sobue I, Funakoshi K, Ikeuchi K, Kamoshita K, Okimoto K	the 4th Conference on Public Health in Asia (COPHA 2021)	令和3年12月
Association between Japanese Female University Students' Drinking Behavior and Athletic/ Culture Clubs	Torobu A, Sobue I, Funakoshi K, Ikeuchi K, Kamoshita K, Okimoto K	the 4th Conference on Public Health in Asia (COPHA 2021)	令和3年12月
知っておきたい！認知症の診断・治療・予防について	原田俊英	福山地区鍼灸師会主催 第24回学術講演会	令和3年12月
音声障害のリハビリテーション	田口亜紀	令和3年度音声言語機能等判定医師研修会	令和3年12月
知っておきたい「食べる・飲み込む」機能の維持～“誤嚥”や窒息, 感染症の重症化を・予防して健康寿命を延ばそう～	矢守麻奈	三原シティカレッジ21	令和3年12月
不登校の予後と作業療法	林優子	令和4年第1回三原市小児科医学会	令和4年1月
AAC(拡大・代替コミュニケーション)・～日常のコミュニケーションで活用するために～<失語症編>	坊岡峰子	富山県言語聴覚士会 特別研修会	令和4年2月



**【学会発表・講演】**

注)学会発表は口演・ポスター発表を含みます。

タイトル	講演者名	会議名	開催年月日
320列CTを用いた嚥下時の頸部回旋と食塊の粘度の効果	河内和誉, 勢井洋史, 浅山理恵, 田中加緒里, 田口亜紀, 羽藤直人	第45回日本嚥下医学会総会・学術講演会	令和4年2月

## 【外部資金】

タイトル	代表研究者名	制度名	研究期間
動詞活用の乱れは、音韻、意味の乱れと、悪い友達	渡辺真澄	科学研究費補助金 (基盤研究C)	平成29～令和4年度
「身体フレイル」は「脳フレイル」を予測するか？安静時脳波のネットワーク解析	田中睦英	科学研究費補助金 (基盤研究C)	平成30～令和3年度
言語障害児・者を対象とした包括的言語検査に基づいた認知神経心理学的評価基準の開発	川崎医療福祉大学 種村純(分担:渡辺真澄)	科学研究費補助金 (基盤研究B)	平成30～令和4年度
発がんリスク遺伝子とライフスタイルに着目した小児がん経験者の生活に関する探索研究	土路生明美	科学研究費補助金 (基盤研究C)	平成31～令和5年度
脳梁を介した大脳皮質一次運動野からの運動出力と二足歩行	森大志	科学研究費補助金 (基盤研究C)	平成31～令和3年度
認知レベルと対応した認知症アクティビティケア・マトリクスの開発	久野真矢	科学研究費補助金 (基盤研究C)	平成31～令和3年度
動詞活用規則のエニグマ-多すぎる規則は使われない	渡辺真澄	科学研究費補助金 (基盤研究C)	令和2～4年度
失語症者の実用的コミュニケーション能力に着目した支援プログラムの開発と活用	坊岡峰子	科学研究費補助金 (基盤研究C 一般)	令和3～5年度

## V 従事者名簿

### 医師

小児科	林 優子
リハビリテーション科	沖 貞明
内科	安武 繁
精神科	藤巻康一郎
耳鼻咽喉科	田口亜紀
神経内科	原田俊英
整形外科	住居広士
脳神経外科	森 大志

### 看護師

看護師	土路生明美
	鴨下加代
	日高陵子
	青井聡美
看護師（専任）	井上セツ子
	曾我歩美
医療事務受付	田坂春美
	村田智子

### その他

心理検査業務	辻 圭位子
臨床検査業務	児玉祐子
放射線検査	塚本 友勝

### コメディカル

看護師	土路生明美
	鴨下加代
	日高陵好
	青井聡美
理学療法士	金井秀作
	田中聡
	小野武也
	島谷康司
	長谷川正哉
	梅井凡子
	西上 智彦
	積山和加子
	高宮尚美
	金指美帆
	佐藤勇太
	岡村和典
作業療法士	吉川ひろみ
	小池好久
	久野真矢
	西田征治
	古山千佳子
	高木雅之
	助川文子
	田中睦英
	織田靖史
	坂本千晶
	池内克馬
	増田久美子
言語聴覚士	堀江真由美
	坊岡峰子
	細川淳嗣
	小澤由嗣
	長谷川純
	城本 修
	矢守麻奈
	佐藤紀代子
	渡辺真澄
	津田哲也
	中村 文
小島理恵子	
放射線技師	飯田忠行
社会福祉士	永野なおみ